

「自主防災組織」の活動を紹介します！

自主防災組織は「自分たちの地域を自分たちで守る」ため、主に町内会などの地域住民で結成された組織です。現在、市内には52の自主防災組織があり、日頃から地域防災のために活動しています。

あおぞら組自主防災会が五三中で避難所運営訓練を実施

自主防災組織の「あおぞら組自主防災会」（坂本育世会長）は、積極的に研修会や訓練に参加し、防災・減災に関する知識を深めています。また、自分たちでも研修会を企画するなど意欲的に活動しています。

その経験を生かし、初の取組として11月29日に五所川原第三中学校で生徒等を対象とした避難所運営訓練を行いました。

初めに、避難所運営を行う際には乳幼児や高齢者などあらゆる人が安心して過ごせるよう多様性に配慮することが大切だと説明。その後、生徒たちはグループに分かれて、ダンボールベッドや簡易トイレなどの組立、掲示板の作成に挑戦したほか、避難者のプライバシーに配慮して卓球台を間仕切りに活用するなど、それぞれで工夫しながら訓練を行いました。

参加した生徒は「情報を伝わりやすくする工夫を学べた」「災害が発生したら避難者のプライベートに考慮した避難所を協力してつくりたい」と話しました。



段ボールベッドの組み立て方を学ぶ生徒たち

避難所開設のポイント

- ▷人の移動がスムーズになるよう避難所内の通路を確保する。
- ▷避難者のプライバシーを考慮してパーティションなどの間仕切りを活用する。
- ▷避難者に情報発信するための掲示板を設置する。
- ▷男女別のトイレと更衣室を確保する。
- ▷赤ちゃん連れの人でも安心して過ごせるスペースを作る（授乳スペース、おむつ交換ルーム等）。
- ▷介護を必要とする人のためにいすや簡易トイレを設置する。



皆さんの「地域の防災力」を高めましょう！

大きな災害が発生すると、行政や消防などがすぐに対応できないおそれがあります。そこで、日頃から地域住民同士で関わりを深め、防災意識を高めることが重要となり、自分や家族、身の回りの人を守ることに繋がります。

皆さんも自主防災組織として活動しながら防災意識

を高め、地域の皆さんで連携・協力して地域の防災力向上に努めていきましょう！

自主防災組織の結成や活動に関すること、説明会や防災研修についての相談は、防災管理課で受け付けていますのでお気軽にご連絡ください。

問い合わせ先…防災管理課 内線2142

「マイ・タイムライン作成研修会」を開催します！

マイ・タイムラインとは、これから起こるかもしれない災害に対し、スムーズに避難できるようにする避難計画です。

風や雨は事前に予測できるので、風水害が発生する前に準備することができます。地域のことを考えながら、皆さんにあった避難計画を作り、災害から身を守りましょう！

日時…2月11日(日) 13:00～16:00

場所…市民学習情報センター大教室

内容…防災基礎知識に関する講義、「逃げキッド」を使用したマイ・タイムライン作成演習

講師…日本災害医学会セミナー インストラクター古川氏

対象…自主防災組織の役員等、自主防災組織未設立の町内会の役員等

申込期限…2月1日(休)

問い合わせ・申込先

防災管理課 内線2143